



だてしん 半期ディスクロージャー誌

2024年4月1日～9月30日



当金庫営業エリア産である「伊達野菜」などの写真を表紙にしております。

DATE

伊達信用金庫

だてしん半期ディスクロージャー

当金庫の2024年9月期（2024年4月1日～9月30日）における半期情報についてお知らせいたします。
なお、以下に掲げる開示項目は、当金庫任意の情報として開示しております。また、各計数については会計監査人による監査を受けておりません。

■ 預金者別預金残高			
(単位：百万円)			
	2024年3月末	2024年9月末	増減額
個人預金	128,550	127,202	△ 1,348
法人預金	29,654	28,951	△ 703
金融機関預金	174	166	△ 8
公金預金	13,483	18,976	5,493
合計	171,863	175,296	3,433

■ 貸出金業種別残高			
(単位：百万円)			
	2024年3月末	2024年9月末	増減額
製造業	1,597	1,289	▲ 308
農業、林業	437	544	107
漁業	73	79	6
鉱業、採石業、砂利採取業	-	-	-
建設業	5,522	5,166	▲ 356
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-
情報通信業	30	24	▲ 6
運輸業、郵便業	1,354	1,352	▲ 2
卸売業、小売業	2,489	2,536	47
金融業、保険業	336	342	6
不動産業	10,525	10,568	43
物品賃貸業	317	292	▲ 25
学術研究、専門・技術サービス業	126	124	▲ 2
宿泊業	731	684	▲ 47
飲食業	640	641	1
生活関連サービス業、娯楽業	1,136	1,029	▲ 107
教育、学習支援業	17	15	▲ 2
医療、福祉	3,010	2,701	▲ 309
その他のサービス	2,966	3,007	41
小計	31,316	30,400	▲ 916
地方公共団体	8,624	7,172	▲ 1,452
個人	15,116	15,097	▲ 19
合計	55,057	52,670	▲ 2,387

■ 損益の状況		
(単位：百万円)		
	2024年3月期	2024年9月期
業務純益	250	169
経常利益	370	91
当期純利益	307	87

■ 信用金庫法開示債権及び金融再生法開示債権の保全・引当状況							
(単位：百万円、%)							
区 分		開示残高 (a)	保全額 (b)	担保・保証等による回収見込額 (c)	貸倒引当金 (d)	保全率 (b)/(a)	引当率 (d)/(a-c)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2024年3月末	60	60	34	25	100.00	100.00
	2024年9月末	813	813	134	678	100.00	100.00
危険債権	2024年3月末	3,099	2,962	1,529	1,433	95.58	91.29
	2024年9月末	2,753	2,586	1,710	876	93.94	84.01
要管理債権	2024年3月末	0	0	0	0	0.00	0.00
	2024年9月末	0	0	0	0	0.00	0.00
三月以上延滞債権	2024年3月末	0	0	0	0	0.00	0.00
	2024年9月末	0	0	0	0	0.00	0.00
貸出条件緩和債権	2024年3月末	0	0	0	0	0.00	0.00
	2024年9月末	0	0	0	0	0.00	0.00
小計(A)	2024年3月末	3,159					
	2024年9月末	3,566					
正常債権(B)	2024年3月末	52,170					
	2024年9月末	49,504					
総与信残高(A)+(B)	2024年3月末	55,329					
	2024年9月末	53,071					

■ 金利リスクに関する事項			
(単位：百万円)			
IRRBB1：金利リスク			
項番		△EVE	
		2024年3月末	2024年9月末
1	上方パラレルシフト	4,647	4,467
2	下方パラレルシフト	0	0
3	スティープ化	3,612	3,441
4	フラット化		
5	短期金利上昇		
6	短期金利低下		
7	最大値	4,647	4,467
8	自己資本の額	6,444	6,523

(注) 1. 「金利リスクに関する事項」については、平成31年金融庁告示第3号（2019年2月18日）による改正を受け、2019年3月末から金利リスクの定義と計測方法等が変更になりました。

2. 金利リスクの算定手法の概要

◆開示告示に基づく定量的開示の対象となる△EVE及び金庫がこれらに追加して自ら開示を行う金利リスクに関する以下の事項

①流動性預金に割り当てられた金利改定の平均満期…1.25年

②流動性預金に割り当てられた最長の金利改定満期…2.5年

③流動性預金への満期の割当て方法（コア預金モデル等）及びその前提…金融庁が定める保守的な前提の反映により考慮。

④固定金利貸出の期限前返済や定期預金の早期解約に関する前提…金融庁が定める保守的な前提の反映により考慮。

⑤複数の通貨の集計方法及びその前提…計測対象となる主要通貨は日本円のみ。

⑥スプレッドに関する前提（計算にあたって割引金利やキャッシュフローに含めるか否か等）

・SWAP金利を採用。将来キャッシュフローに対して、月末時点の市場金利情報を基に算出したディスカウントファクターを掛け合わせて算出した割引現在価値を用いて金利リスク量（△EVE）を算出しております。将来キャッシュフローを保有していない金融商品（期間の定めのないもの等）については、月末残高を現在価値とみなし、金利リスク量（△EVE）の算出は行っておりません。

■ 業務純益		
(単位：百万円)		
	2024年3月期	2024年9月期
実質業務純益	250	160
コア業務純益	438	242
コア業務純益（投資信託解約損益を除く）	438	242

(注) 1. 実質業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額
実質業務純益は、業務純益から、一般貸倒引当金繰入額の影響を除いたものです。

2. コア業務純益＝実質業務純益－国債等債券損益
国債等債券損益は、国債等債券売却益、国債等債券償還益、国債等債券売却損、国債等債券償還損、国債等債券償却を通算した損益です。

■ 自己資本の構成に関する事項

(単位：百万円)

項 目	2024年3月期	2024年9月期
コア資本に係る基礎項目(1)		
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	6,354	6,440
うち、出資金及び資本剰余金の額	3,086	3,082
うち、利益剰余金の額	3,313	3,378
うち、外部流出予定額(△)	23	-
うち、上記以外に該当するものの額	△21	△20
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	102	93
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	102	93
うち、適格引当金コア資本算入額	-	-
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		
コア資本に係る基礎項目の額(イ)	6,456	6,533
コア資本に係る調整項目(2)		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	12	9
うち、のれんに係るものの額	-	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	12	9
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	-	-
適格引当金不足額	-	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-
前払年金費用の額	-	-
自己保有普通出資等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	-	-
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-
少数出資金融機関等の対象普通出資等の額	-	-
信用金庫連合会の対象普通出資等の額	-	-
特定項目に係る10パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
特定項目に係る15パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
コア資本に係る調整項目の額(ロ)	12	9
自己資本		
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	6,444	6,523
リスク・アセット等(3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	51,903	51,714
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額		
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	-	-
うち、上記以外に該当するものの額		
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額	2,633	2,633
信用リスク・アセット調整額	-	-
オペレーショナル・リスク相当額調整額	-	-
リスク・アセット等の額の合計額(ニ)	54,537	54,348
自己資本比率		
自己資本比率((ハ)/(ニ))	11.81%	12.00%

(注) 自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)」に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準を採用しております。

■ 所要自己資本の額

(単位：百万円)

区分	2024年3月期		2024年9月期	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
信用リスク(イ)	51,903	2,076	51,714	2,068
オペレーショナル・リスク(ロ)	2,633	105	2,633	105
総所要自己資本額((イ)+(ロ))	54,537	2,181	54,348	2,173

(注) 所要自己資本額=リスク・アセット×4%

■ 有価証券の時価情報

(1) 満期保有目的の債券

(単位：百万円)

	種 類	2024年3月末			2024年9月末		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国 債	-	-	-	-	-	-
	地方債	12,898	12,946	47	9,299	9,316	17
	社 債	500	502	2	400	400	0
	その他	800	803	3	200	200	0
	小 計	14,198	14,252	53	9,899	9,917	18
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国 債	-	-	-	-	-	-
	地方債	6,366	6,277	▲ 89	7,865	7,743	▲ 121
	社 債	7,543	7,458	▲ 85	7,686	7,582	▲ 104
	その他	1,000	989	▲ 10	1,800	1,784	▲ 15
	小 計	14,910	14,725	▲ 185	17,351	17,110	▲ 241
合 計		29,108	28,977	▲ 131	27,250	27,027	▲ 222

(注) 1. 時価は、期末日における市場価格等に基づいております。
2. 上記の「その他」は、外国証券等です。
3. 時価と貸借対照表計上額が同額の有価証券は、「時価が貸借対照表計上額を超えるもの」に含めております。

(2) その他有価証券

(単位：百万円)

	種 類	2024年3月末			2024年9月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株 式	-	-	-	-	-	-
	債 券	2,559	2,546	12	1,900	1,889	10
	国 債	-	-	-	-	-	-
	地方債	2,411	2,400	11	1,407	1,398	8
	社 債	147	146	0	493	490	2
	その他	1,508	1,207	301	1,413	1,200	213
	小 計	4,067	3,754	313	3,313	3,090	223
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株 式	-	-	-	-	-	-
	債 券	10,397	11,079	▲ 681	12,320	13,013	▲ 693
	国 債	1,741	1,996	▲ 255	1,279	1,498	▲ 219
	地方債	4,699	4,966	▲ 266	6,593	6,894	▲ 300
	社 債	3,956	4,117	▲ 160	4,448	4,621	▲ 172
	その他	4,068	4,339	▲ 271	4,093	4,339	▲ 246
	小 計	14,466	15,419	▲ 953	16,414	17,353	▲ 939
合 計		18,534	19,173	▲ 639	19,728	20,444	▲ 715

(注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。
2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
3. 市場価格のない株式等及び組合出資金は本表には含めておりません。

(3) 市場価格のない株式等及び組合出資金

(単位：百万円)

	2024年3月末	2024年9月末
非上場株式	9	9
投資事業組合等への出資	6	6
合 計	16	15

地域活性化等に向けた取組み

■ 農業関連支援にかかる取組み

＜環境制御技術（ICT）の取組みおよび普及支援＞

2021年から、当金庫経営支援室が主体となり、西胆振地域の農家の皆様に向けて環境制御技術（ICT）の導入支援に取り組んでおります。

2021年8月から、伊達市、壮瞥町のハウス3棟（300坪）で始まった環境制御の導入は、2022年7棟（700坪）、2023年27棟（2,700坪）、2024年9月末時点で28棟（2,850坪）まで増加しており、これからも更なる普及が見込まれております。

＜信用金庫社会貢献賞の受賞について＞

このたび、地域農業の活性化と農業者の所得向上を目指し、当金庫が取り組んでおります「ICTを活用した地域農業支援」の活動につきまして、信用金庫の業界団体である一般社団法人全国信用金庫協会から「信用金庫社会貢献賞」の表彰を受賞いたしました。「信用金庫社会貢献賞」は、地域に生まれ、地域とともに歩む信用金庫の原点を踏まえ、地域の発展に貢献する信用金庫の真摯な姿を広くアピールし、お客様や地域の信頼を揺るぎないものとするとともに、地域での存在感を一段と高めていくことを目的に1997年度に設立されたものです。今般、「信用金庫社会貢献賞」のうち、「地域活性化しんきん運動優秀賞」を受賞いたしました。

今後も本活動を通じ、当地域の基幹産業である農業の活性化と農業者の課題解決に取り組むとともに、役職員一丸となって地域社会の発展に貢献してまいります。



贈呈式



理事長・職員

■ 取引先支援に向けた取組み

審査グループでは、経営改善や事業再生、事業承継など取引先企業が抱える様々な悩みに対し、地元企業の減少および地域経済の停滞を回避するため、外部機関や外部専門家と連携を図りながら企業の課題解決支援に積極的に取り組んでおります。

2024年上期は、経営改善9先（うち完了5先、取組中4先）、事業再生4先（うち完了2先、下期完了予定2先）、事業承継2先、専門家派遣3先等への支援を実施し、地元企業の活性化に向けた取組みを展開しております。

その他にも、企業の販路拡大推進策として、販路マッチングサイトへの新規登録3先（合計登録件数55先）、取引先4先に対し当金庫職員向けへの商品広告宣伝の実施、新たな事業展開を検討している1先に対しては外部機関と連携のうえ伴走支援チームを結成し、新規事業開始に向け企業と同支援チームが一体となって協議を進めております。

また、補助金、助成金に関する申請支援も2024年上期に2件の申請支援を実施しました。

今後も都度、地元企業に対し情報提供に努め、地域活性化に資する取引先支援を継続、強化してまいります。

地域貢献等の取組み

■ 【信用金庫の日】の取組みとして、「使用済み切手」「リングプル」を寄贈

当金庫では、毎年6月15日の「信用金庫の日」の取組みとして、お客様からご提供いただいた「使用済み切手」「リングプル」を伊達市内の団体へ寄贈しています。

今年は、「使用済み切手」約17,000枚を社会福祉法人伊達市社会福祉協議会様へ、「リングプル」約43kgを伊達身体障がい者福祉協会様へ寄贈させていただきました。

「使用済み切手」や「リングプル」は、それぞれ収集家、専門業者に買い取られたのちに、車椅子購入などの慈善事業資金となります。

趣旨にご賛同いただき、ご協力いただきました皆様、心より御礼申し上げます。

■ 社会貢献活動

以下の地域イベントや清掃活動などにボランティアとして参加いたしました。

- 4月21日(日) 伊達ハーフマラソン（伊達市）
- 5月18日(土) とうや湖ぐるっと彫刻公園清掃（洞爺湖畔）
- 5月19日(日) 洞爺湖マラソン大会（洞爺湖町・壮瞥町）
- 6月1日(土) 知利別川清掃（室蘭市）
- 6月9日(日) とよらいちご豚肉まつり（豊浦海浜公園）
- 6月15日(土) 国道37号線駐車帯花壇づくり（伊達市館山町）
- 6月22・23日(土・日) TOYAKOマンガ・アニメフェスタ2024（洞爺湖温泉地区）
- 6月23日(日) 室蘭東公園清掃（室蘭市東町）
- 7月27日(土) 洞爺夏まつり（洞爺湖町水の駅他）
- 8月2・3日(金・土) 伊達武者まつり（伊達市）
- 9月14・15日(土・日) 北海道ツーデーマーチ（洞爺湖町）



とうや湖ぐるっと彫刻公園清掃



国道37号線駐車帯花壇づくり

2024年度上期だてしんトピックス

6月

- 献血の実施
- 「信用金庫の日」の取り組み
 - ・ 清掃および花壇の植栽ボランティア（伊達市）
 - ・ リングプル、使用済み切手の寄贈
- 第75回通常総代会の開催
- 一般社団法人全国信用金庫協会より第27回「信用金庫社会貢献賞」の表彰
- 「TOYAKOマンガ・アニメフェスタ」ボランティア

7月

- 福島信用金庫との「伊達の郷」友好協力協定の取組みによる伊達観光物産公社（北海道伊達市）とりょうぜん振興公社（福島県伊達市）の「地域特産品を活用した相互交流に関する覚書」の締結

8月

- 定期預金通帳のデザイン変更
- 「省エネ・地域パートナーシップ」への参加

9月

- 本店棟消防訓練の実施

だてしん 「職域サポート契約」 制度

～従業員の皆様の福利厚生に是非ご活用ください!!～

当金庫と「職域サポート契約」を締結された事業所等にお勤めの皆様が各種ローンを優遇金利にてご利用いただける制度です。

また、「職域サポート対象者様専用WEBページ」では、資金使途がご自由な「職域フリーローン」をはじめとする、各種サービスの提供を行っており、さらに本制度をご利用しやすくなっております。

※職域サポート契約件数445先（9月末現在）



DATE

伊達信用金庫

発行／2024年11月

企画／伊達信用金庫 総務グループ ☎0142-23-3536

【ホームページ】 <https://www.shinkin.co.jp/dateshin/>

【Facebook】 <https://www.facebook.com/dateshinkin/>



HP



Facebook

本ディスクロージャーは、ホームページにも掲載しております。